

# 岐阜県農業技術センターニュース

2007年度 3号

## 柿 糖度向上の決め手は

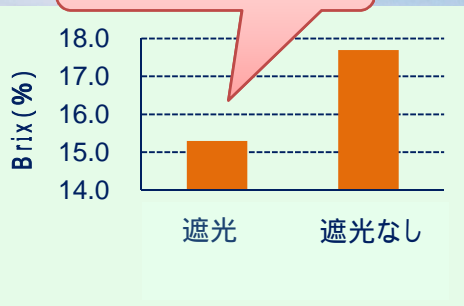
光環境 と 葉果比 の確保



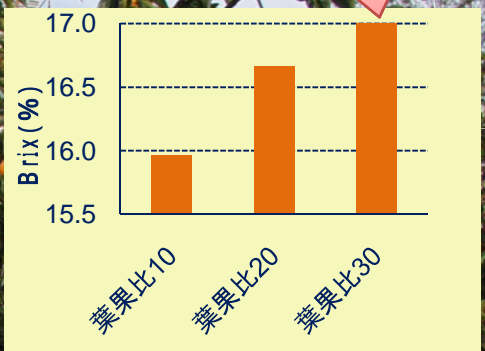
非破壊糖度計  
樹上の果実糖度を  
傷つけずに測定

カキに対する消費者ニーズは、外観から食味など内部品質へ変化しています。このため、栽培環境がカキの糖度に及ぼす影響を明らかにしようと研究を進めています。

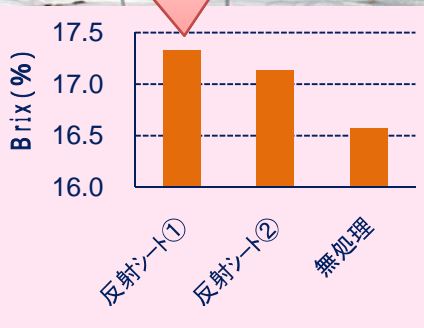
遮光（密植園）により糖度は低下します



葉果比が大きいほど糖度は高くなります



反射シート設置により糖度は高くなります



異なる資材

写真：反射シート設置状況

(野菜・果樹部)

### 農業技術センター 成果検討会のお知らせ

日時：平成20年2月22日(金) 13時00分～16時30分  
場所：農業技術センター講堂 農業技術に関する最新の研究成果の発表と検討  
お申し込み、お問い合わせは、農業技術センター(058-239-3131)まで。

## トルコギキョウ新品種

# ひだの雪姫

ブライダル向けに白の大輪系八重咲き新品種「ひだの雪姫」を育成しました。この品種は9月以降の需要期に十分な草丈とボリュームが確保できる特徴があります。

JA飛騨管内で試験栽培を行った結果、花弁数、草丈が十分で高品質なものができ、高い市場評価を得ました。さらに花の色が異なる品種の育成によりシリーズとしてラインナップを充実させていく計画です。



(花き部)



### 特徴

- ・純白でブライダルに最適
- ・八重品種でボリューム感がある
- ・晩生種で草丈が確保でき栽培しやすい

## 農作物のカドミウムを低減する技術を開発中！

食品の国際基準(Codex基準)にあわせ、「カドミウム」(Cd)の国内基準の見直しが検討されています。それにより、規制品目の拡大が予想されることから、とくにCdの吸収量が多い品目には安全を期してCdを低減する対策が必要となります。

現在、県内生産量の多い6品目(米、大豆、小麦、ほうれんそう、さといも、なす)について調査研究を行っています。「ほうれんそう」については栽培前の土壌診断により、作物中のCd含有量を予測できる技術を開発中です。また品目毎に有望なCd吸収抑制技術の開発と実証も行っています。



(環境部)

賞

## 当センター育成のトルコギキョウが「ニューバリュー特別賞」を受賞

当センター育成の「エグゼピンク」がジャパンフラワーセレクションで消費者の人気投票で堂々第1位に輝きました。さらに、花の新たな価値を作り出す品種に与えられる「ニューバリュー特別賞」も同時受賞しました。

フランネルフラワー

「フェアリーホワイト」に続く受賞

(花き部)



編集・発行 岐阜県農業技術センター  
農業技術センター 岐阜市又丸729-1  
南濃試験地 海津市海津町平原1165  
池田試験地 揖斐郡池田町般若畑631-11  
<http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/g-agri/index.html>

(平成 20年 1月 発行)  
TEL ; 058-239-3131  
TEL ; 0584-53-0175  
TEL ; 0585-45-3837